

■介護職員等処遇改善加算とは

介護職員の処遇改善については、介護報酬での加算の拡充も含めこれまで数次に亘り取り組みがなされてきました。今年度、介護人材確保を更に推進し、介護現場で働く職員の更なる処遇改善を進めるため処遇改善加算の制度が一本化されました。この加算の算定要件は、①キャリアパス要件、②月額賃金改善要件、③職場環境等要件です。

当法人では、該当の全事業所で加算を取得してその全額を職員の処遇改善に充当します。

■職場環境等要件について

法人で取り組んでいる状況は下記のとおりです。

区分	内 容	法人での取り組み
入職促進に向けた取り組み	◇職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	◆福祉の職場を身近に感じていただけるよう、学生や一般の方も含めて職場体験を行っています。また、各施設では地域行事への参加等を通じて地域交流を図っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	◇働きながら介護福祉士を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	◆働きながら介護福祉士を目指す職員には介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修の実施、より専門性の高い介護技術の取得を目指す職員には喀痰吸引研修等を実施して資格取得を支援しています。
両立支援・多様な働き方の推進	◇子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	◆仕事と子育てとの両立を目指す職員のために、法定では満3歳まで取得可能な育児短時間勤務を小学校就学前まで取得できるようにしています。
腰痛を含む心身の健康管理	◇介護職員の心身の負担軽減のための介護技術の習得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器導入及び研修等による腰痛対策の実施	◆介護補助具アシストスーツや移乗支援ロボット等を導入して介護職員の心身の負担軽減を行っています。
生産性向上のための業務改善の取組	◇タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	◆見守り機器を導入し、介護職員の業務量の縮減を図っています。
やりがい・働きがいの醸成	◇ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	◆ミーティングや法人内アプリ等を活用して、職場内でのコミュニケーションを図り、勤務環境やケア内容の改善を行っています。